

記者発表	
発表先	石川県政記者クラブ

平成21年12月25日



国道159号 金沢東部環状道路（鈴見交差点立体化）暫定供用開始！

速報 ～ 鈴見高架橋 供用直後の交通状況概要 ～

ボトルネック交差点の夕方の渋滞が解消されました
一方で、残された課題も…

平成21年12月12日（土）に供用を開始しました、国道159号金沢東部環状道路鈴見高架橋において、供用開始直後の交通状況を調査しましたので、その概要をお知らせします。

鈴見交差点で、平日の朝、平日の夕方、休日の日中の、3つの時間帯に調査を実施した所、平日の夕方、休日の日中の、2つの時間帯に発生していた渋滞等の課題は解消等の効果が確認されました。

しかし一方で、平日の朝に発生していた渋滞等の課題は残されました。

効果1 最大で約1200mの渋滞が解消

平日夕方ピーク時（17時～19時）最大で、約1200m 解消（渋滞長）

効果2 通過時間が最大で約9分短縮

休日日中ピーク時（14時～18時）最大で、約9分 解消（通過時間）

効果3 走行時間が最大で約半分に短縮

休日日中ピーク時（14時～18時）最大で、約12分 約6分に短縮
（もりの里1丁目～東長江間の走行時間）

課題 渋滞が未解決

平日朝のピーク時（7時～9時）最大で、約1150m 約1300m（渋滞長）

今後も引き続き交通状況の把握に努め、必要が生じれば関係機関と共に現地確認等を実施し、対策の検討を行う予定です。

詳細なデータは次ページ以降を参照願います。



至能登

至白山

お問い合わせ先

北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 調査第二課長 吉田 英治
電話：076-264-9912（直通）

【調査実施日時】

平日調査

立体化前 : 平成18年 6月29日(木)・・・もりの里1丁目交差点
 平成18年10月26日(木)・・・鈴見交差点

立体化後 : 平成21年12月17日(木)【今回】

渋滞長調査、走行時間調査

: 朝のピーク時間帯(7時~9時)と、
 夕方のピーク時間帯(17時~19時)の合計4時間

休日調査

立体化前 : 平成18年 7月 2日(日)・・・もりの里1丁目交差点
 平成18年10月29日(日)・・・鈴見交差点

立体化後 : 平成21年12月20日(日)【今回】

渋滞長調査、走行時間調査

: 日中のピーク時間帯(14時~18時)の4時間

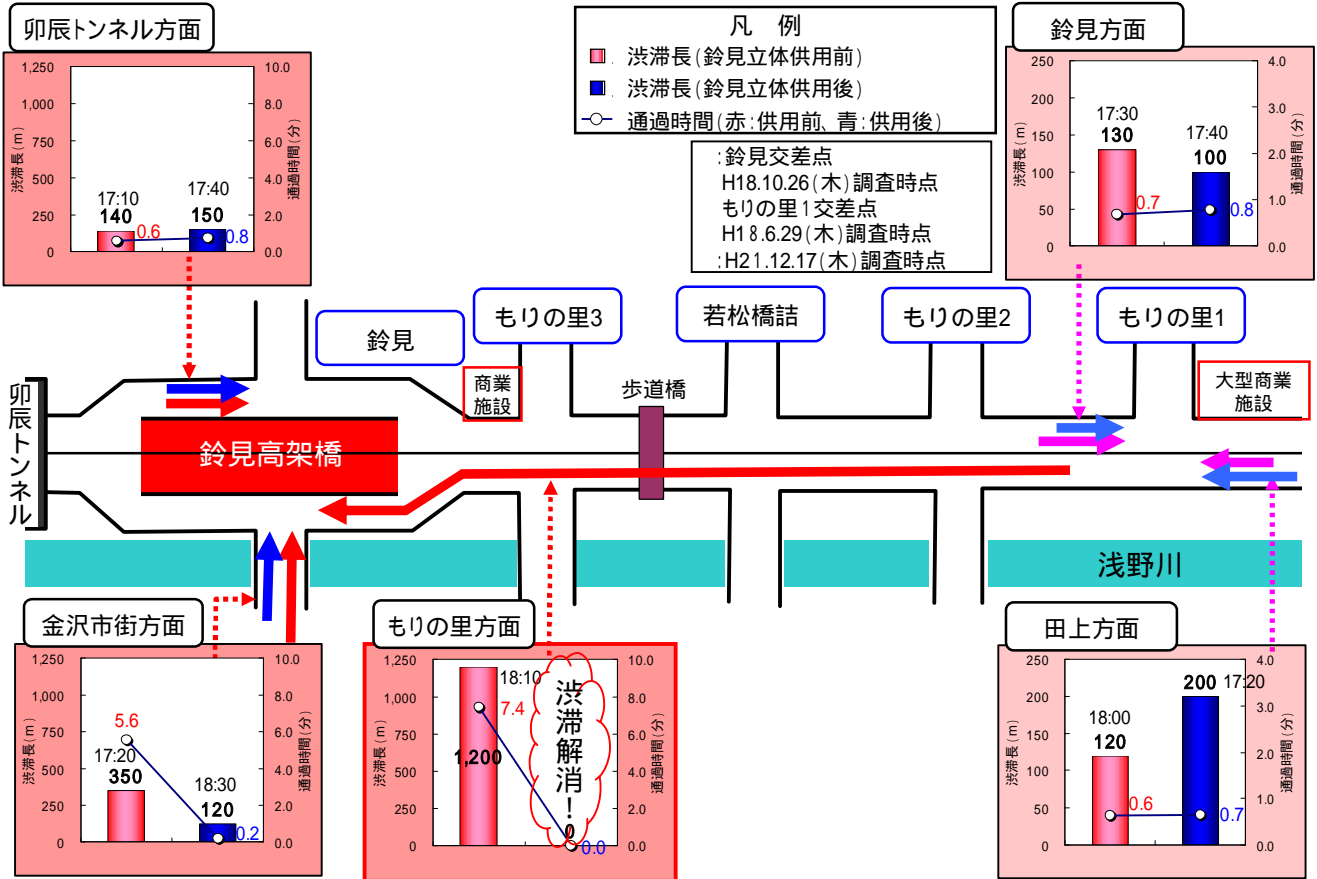
渋滞長: 交差点で信号が青に変わった時に一番後ろに停車している車輛が、その青信号1回で交差点を通過出来なかった場合における、停止線からその最後尾の車両までの距離(1回の青信号で通過出来れば0m)
 通過時間: 渋滞長調査時における最後尾の車両が、1回目の青信号に変わった時から交差点を通過するまでの所要時間
 走行時間(所要時間): ある交差点からある交差点を通過するまでの所要時間



1) 平日夕方の渋滞状況の変化 (タピーク ; 17時~19時)

鈴見交差点の立体化に伴い、渋滞長が、**最大で約1,200m緩和!** (1,200m → 0m)
 通過時間が、**最大約7分短縮!** (7.4分 → 0分)

しかし、もりの里1丁目交差点では、田上方面からの渋滞が80m延長! (120m → 200mに悪化)



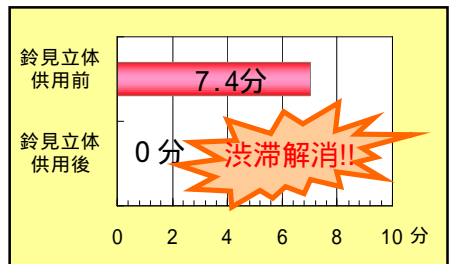
立体化前



卯辰トンネルから鈴見方面を望む



もりの里3交差点から鈴見方面を望む



もりの里方面から鈴見交差点までの通過時間の変化

立体化後

立体化後



卯辰トンネルから鈴見方面を望む



もりの里3交差点から鈴見方面を望む

2) 平日夕方の走行時間の変化(タピーク: 17時~19時)

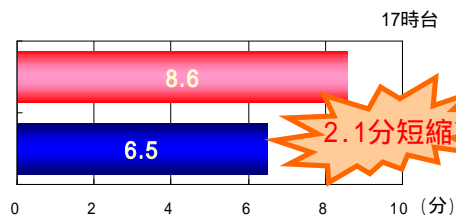
もりの里1丁目交差点から東長江交差点までの平日タピーク時間帯の走行時間が、立体化前に比べ、上り線で約2分短縮(下り線は、ほぼ横ばい)

走行調査経路図

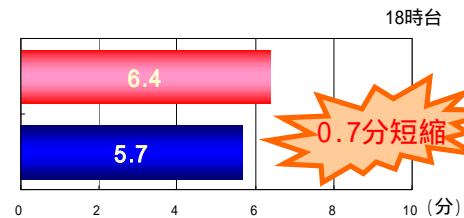


平日タピーク時間帯の最大走行時間

上り線(もりの里1交差点 東長江交差点)



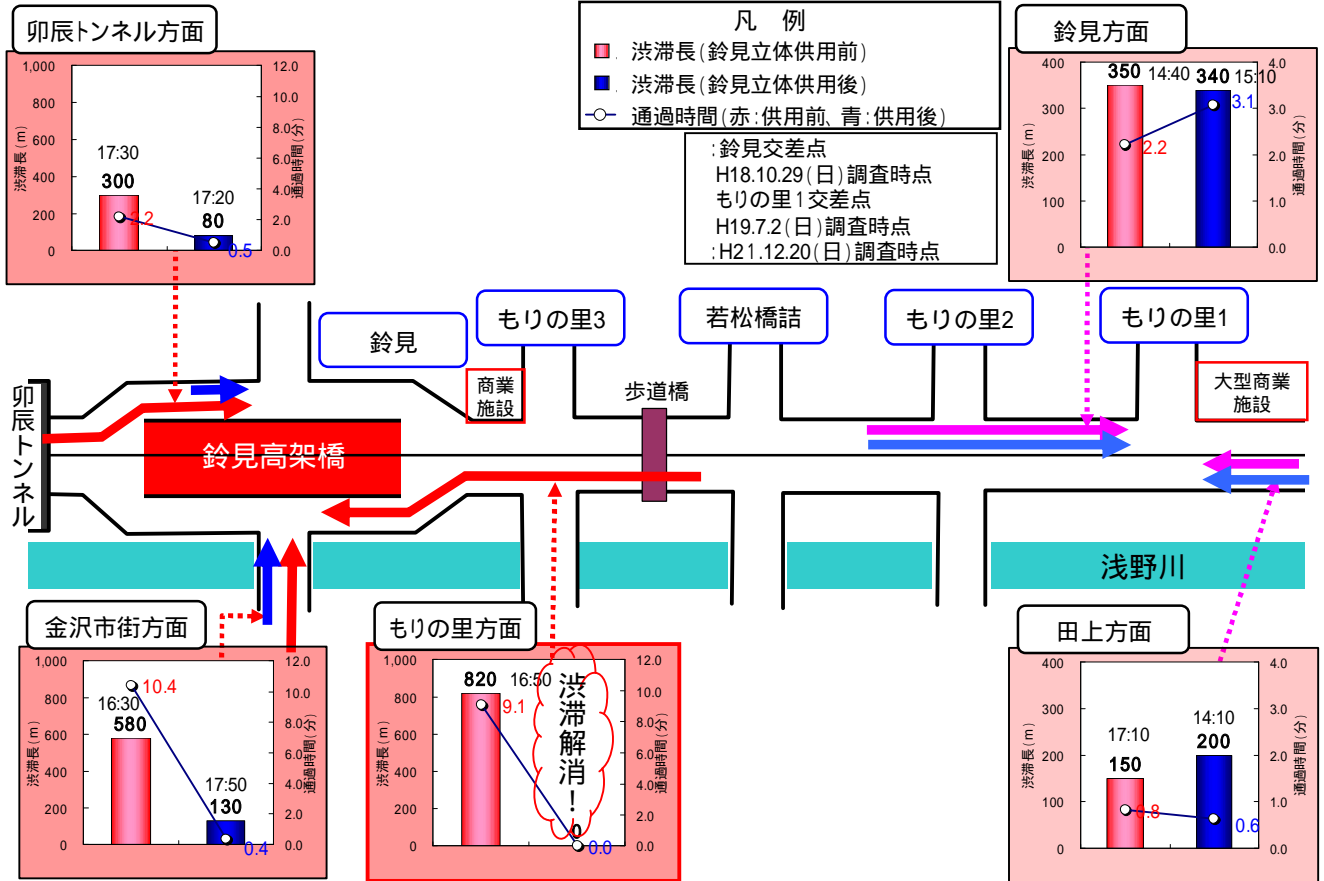
下り線(東長江交差点 もりの里1交差点)



:H18.10.26(木)調査時点
:H21.12.17(木)調査時点

3) 休日日中の渋滞状況の変化 (ピーク時間帯: 14時~18時)

鈴見交差点の立体化に伴い、渋滞長が、最大で約820m緩和! (820m 0m)
通過時間が、最大約9分短縮! (9.1分 0分)



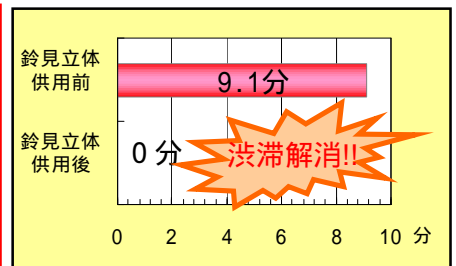
立体化前



卯辰トンネルから鈴見方面を望む



もりの里3交差点から鈴見方面を望む



もりの里方面から鈴見交差点までの通過時間の変化

立体化後

立体化後



卯辰トンネルから鈴見方面を望む



もりの里3交差点から鈴見方面を望む

4) 休日日中の走行時間の変化 (ピーク時間帯: 14時~18時)

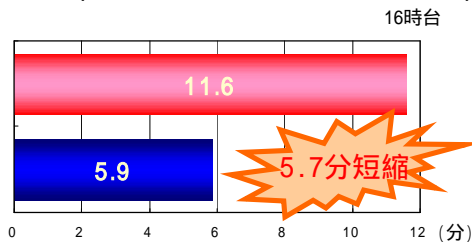
もりの里一丁目交差点から東長江交差点までの休日ピーク時間帯の走行時間が、立体化前に比べ、上り線で約半分に短縮(11.6分 → 5.9分で約6分短縮、下り線は、ほぼ横ばい)

走行調査経路図

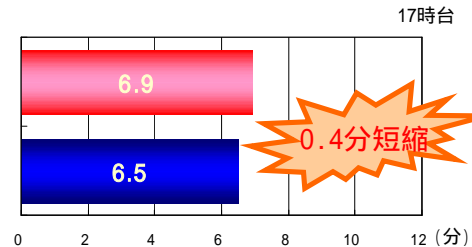


休日ピーク時間帯の最大走行時間

上り線(もりの里1交差点 → 東長江交差点)



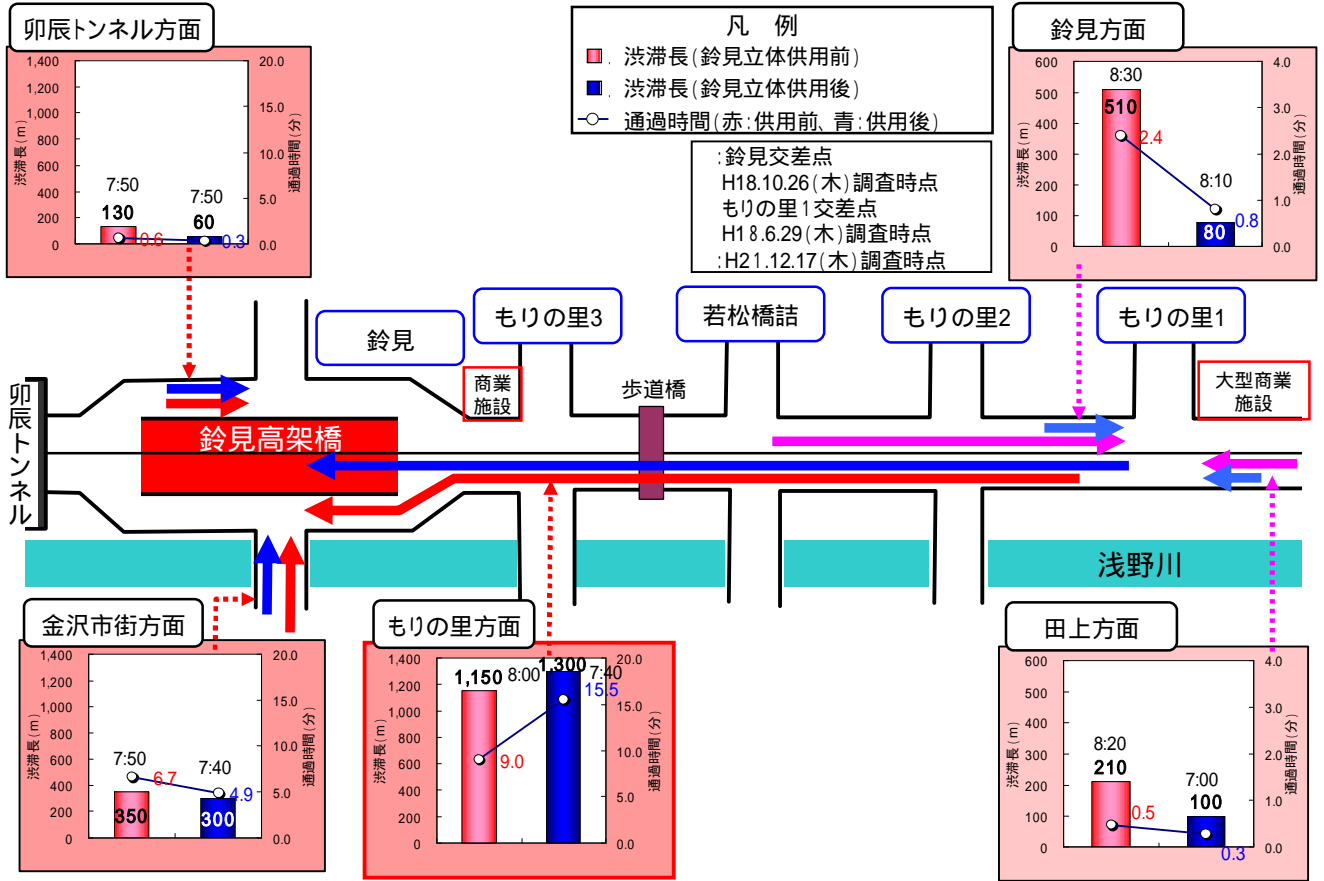
下り線(東長江交差点 → もりの里1交差点)



:H18.10.29(日)調査時点
:H21.12.20(日)調査時点

5) 平日朝の渋滞状況の変化 (朝ピーク; 7時~9時)

鈴見交差点の立体化に伴い、もりの里方面から鈴見交差点に向かう渋滞長が、150m延長!
 (1,150m 1,300mに悪化)
 通過時間が、最大約7分の遅れ!(9.0分 15.5分)



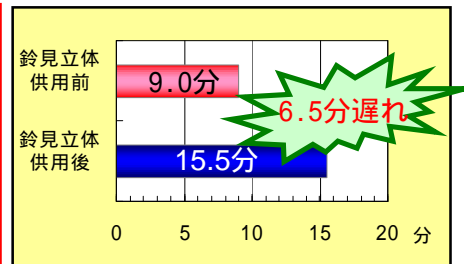
立体化前



卯辰トンネルから鈴見方面を望む

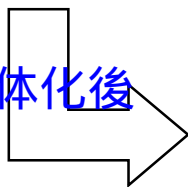


もりの里3交差点から鈴見方面を望む



もりの里方面から鈴見交差点までの通過時間の変化

立体化後



立体化後



卯辰トンネルから鈴見方面を望む



もりの里3交差点から鈴見方面を望む

右車線: 高架部へ
 左車線: 側道部へ

6) 平日朝の走行時間の変化 (朝ピーク: 7時~9時)

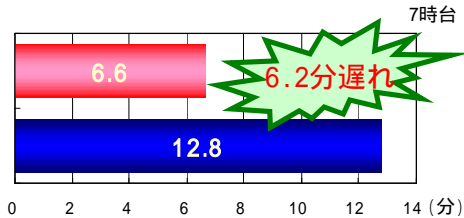
もりの里1丁目交差点から東長江交差点までの平日朝ピーク時間帯の走行時間が、立体化前に比べ、上り線で約2倍の遅れ(6.6分 12.8分 約6.2分、下り線は、ほぼ横ばい)

走行調査経路図

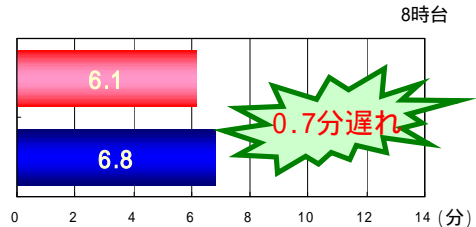


平日朝ピーク時間帯の最大走行時間

上り線(もりの里1交差点 東長江交差点)



下り線(東長江交差点 もりの里1交差点)



:H18.10.26(木)調査時点
:H21.12.17(木)調査時点